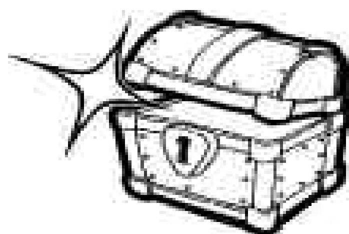
なかま® ぼっくす



情報番号　９５７５＃❶
発行番号　ｈｐ-4-6-1-1

番号＋＃ ＝ 説明にリンクしている関連情報の番号です。

ザイロンをはじめて使うときのテクニック集　●ザイロン活用集（5・1）

この情報は 8850＃や 1250＃で紹介の万能掲示物作成機「ザイロン」を使う上で知っていると便利なノウハウと共に、表示に関係する資料や話題を「なかまぼっくす を通じて 、表示や掲示のコスト削 減や安全を図る目的で、有限会社バンセイが顧客サービスの一環として独自に提供するものです。
今回の情報は、ザイロンを使いはじめたばかりの皆様から寄せられたご質問の中から、これからザイロンをお使になる方にとって、場合によっては戸惑うかも知れない内容を選び出し、Q＆A方式で編集してありますので、本体に添付の取扱説明書と併せてご覧頂くと、より効率的に作業を進めるのに役立つと存知ます 。
また、この他にも加工上のテクニックや変わった用途やアイデアなどを、関連情報 番号＋＃ で紹介してありますので、是非ご覧になって更に様々な用途にザイロンを活用される事を期待しております。

ザイロンは・・・どう使うの？・・・何ができるの？・・・故障なのかな？

★問１・カートリッジの見分け方。（カートリッジを箱から出したら種類が解らなくなった）

☆**答・**一台でいろいろ加工できて便利と言うことは、カートリッジの種類も多くある事になりますので、うっかりすると区別が付かなくなってしまうかもしれません。ですが、カートリッジには個々にラベルで加工種別表示がしてありますので心配はありません。その種類と品番は以下の表通りです。
なお、複数の種類で加工をする場合には、カートリッジ紙箱の上面にスタンプまたはラベルで種類表示がしてありますので、開封したときカートリッジのラベルに加工種類を書き添えておくのも一案です。

＜Ｘｙｒｏｎ850用＞・・・　Ａ４サイズ迄の加工が出来ます。

・両面ラミネート加工用（強粘着）・・・・・・・・・ DL202-100 （DL302-100）・表と裏にフィルム貼付
・片面ラミネート加工用（強粘着）・・・・・・・・・・SL201-100 ・・表または裏面の片方のみにフィルム貼付
・ハガキサイズ両面ラミネート加工用（強粘着）・・・DL601-200 ・・・・・Ａ４サイズの1/2幅以下の加工用
・ハガキサイズ片面ラミネート加工用（強粘着）・・・ SL601-200 ・・・・・Ａ４サイズの1/2幅以下の加工用
・ステッカー加工用（強粘着）・・・・・・・・・・・ LAT201-50 ・・・・・表面にフイルム裏面にノリ加工
・ステッカー加工用（貼り剥がし）・・・・・・・・・ LAT206-50 ・ 表面にフイルム裏面に剥がせるノリ加工
・のり付け加工用（強粘着）・・・・・・・・・・・・ AT201-50 ・表または裏面の片方のみにノリ付け加工
・のり付け加工用（貼り剥がし）・・・・・・・・・・AT206-50 ・・表または裏面に剥がせるノリ付け加工
・ハガキサイズのり付け加工用（強粘着）・・・・・・AT601-100 ・Ａ４サイズの1/2幅以下のノリ付け加工用

＜Ｘｙｒｏｎ1250 用＞・・・　Ａ３サイズ迄の加工が出来ます。

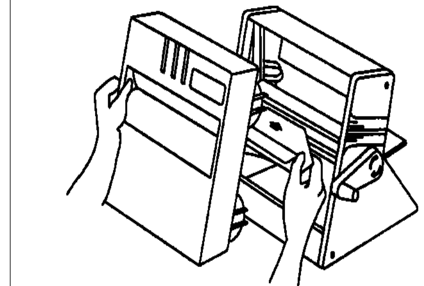
・両面ラミネート加工用（強粘着）・・・・・・・・・・ DL1201-150 ・・・作品の表と裏、両面にフィルム貼付
・片面ラミネート加工用（強粘着）・・・・・・・・・・ SL1201-150 ・表または裏面の片方のみにフィルム貼付
・ステッカー加工用（強粘着）・・・・・・・・・・・ LAT1201-100 ・・・・表面にフイルム裏面にノリ加工
・ステッカー加工用（貼り剥がし）・・・・・・・・・・ LAT1206-100 ・・表または裏面に剥がせるノリ付け加工
・のり付け加工用（強粘着）・・・・・・・・・・・・AT1201-100 ・表または裏面の片方のみにノリ付け加工
・のり付け加工用（貼り剥がし）・・・・・・・・・・・AT1 206-100 ・・表または裏面に剥がせるノリ付け加工

◎注意：カートリッジはラベルの色だけで判断しないで、必ず、英文字に続く数字で品番を確認して下さい。
例　＊ＬＡＴ２０６－５０　＊ＡＴ１２０１－１００　＊ＳＬ１２０１－１５０など。

★問２・カートリッジが上手くセットできない。（本体にカートリッジがきつくて入りにくい。）

☆答・作品とノリなどの材料を圧着するのに加わる力に耐える構造のため、本体とカートリッジ間のゆとりや隙間があまりありません。このため、カートリッジのセット時に挿入が堅く少し戸惑うかもしれませんが、故障や不良ではありません。本体添付の説明書の手順通りにセットすれば問題ありません。

◎注意：カートリッジの上下や前後方向を間違わないで下さい。取り外しできなくなる恐れがあります。



★問３・故障?ハンドルを廻すとシワになる。（カートリッジの使いはじめにいつもシワが発生する。）

☆答・カートリッジを本体にセットした時は、フイルムやノリを伸展させる働きがありますので、初めのうちはシワが発生しますが、これは故障ではありません。ハンドルを廻して空送りすると（概ね２～３０ｾﾝﾁ位）正常に使用できる状態になります。作品は完全にシワが無くなってから挿入して下さい。

◎注意：カートリッジのセット時にフイルムやセパレーター（剥離台紙）**の位置が、必ず圧着ローラーと平行になる様にセットして下さい。（セット時の位置ずれが修正されるまでシワが発生することになります。）**

★問４・作品にシワができる。(加工して暫く置くと反りやシワができる。）

☆答・三通りの原因が考えられます。

１）加工時からシワになる場合・・・作品（原稿）が薄い紙や柔らかい材料の場合に発生します。予防方法としては挿入トレイ側でシワを良く延ばし確認しながら送り込むことと　、ハンドルをゆっくり廻すことです。

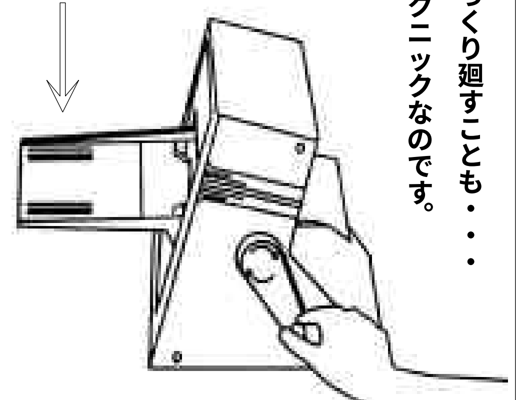
２）加工して暫くしてからシワになる・・・この場合も薄い紙などで発生し易い症状で、フィルムやノリが加工後に若干縮小する事が原因です。この場合は、ノリ付けやステッカーの加工後にノリ側のセパレーター（台紙）から作品を一度引き剥がして貼り直しする事で反りやシワは延びます。なお、加工してスグに使用（貼り付ける）する事でも予防できます。

３）貼り付けてからシワになる場合・・・加工した作品が湿っていた事が原因で、比較的厚い紙の作品で発生し易い症状です。予防方法としては作品を良く乾燥させてから加工する他ありません。特に毛筆や水性インキでプリントした作品など水分の多い作品は、良く乾燥させて下さい。また、凹凸がある場合は、アイロンや重しなどで紙を平らに延ばしてから加工する必要があります。

◎ヒント：薄くて柔らかい紙や布などにノリ付けや片面ラミネートする時は・・・

作品を挿入トレイに差し込む前に作品先端の余白部分を堅い紙やテープなどで補強してから挿入します。

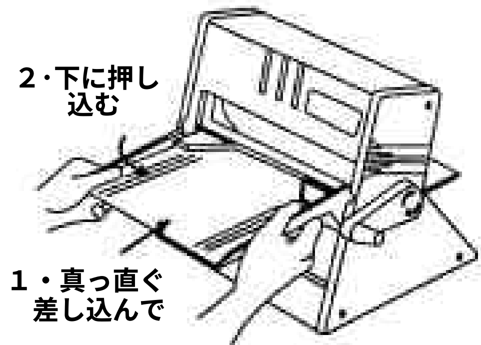
この場合、二人で（シワが発生しない様にゆっくりハンドルを廻す人と作品を引き延ばしながら挿入する人）共同作業すると能率的で失敗がありません。



★問５・作品が上手く入って行かない（挿入トレイの先端にノリが付着している。）

☆答・カートリッジ入れ替えのトレイ脱着時に先端部が粘着剤に触れた事が原因ですので、トレイをセットする時にノリに触れないよう注意しながらセットする事で予防できます。
なお、付着した粘着剤は少量なら荷作り用の粘着テープに転着させるか、良く絞った濡れ雑巾などで拭き取って下さい。
また、長期間経過して粘着剤が固化している場合は、中性非溶剤系のＯＡクリーナーで　拭き取って下さい。

◎**注意：**ベンジン・シンナーなど溶剤系のクリーナーは絶対に使用しないで下さい。



★問６・作品の一部分が加工できない。（部分的にフィルムやノリが接着されない。）

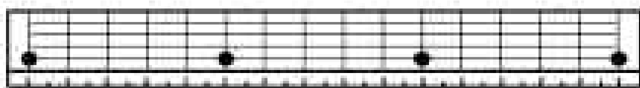
☆答・圧着ローラーの汚れか加工作品の凹凸が原因です｡圧着ローラーと伸展バー部分は、使用するに伴いノリや埃が付着しますので、★問５と同様に状態を調べて掃除する必要があります。また､カートリッジの材料終端近くでも加工ができなくなりますので､加工前に残量（材料ローラーの厚サ）を確認してから作業して下さい。

★問７・カットが上手くできない。（カッターがスムーズに動かない）

☆答・カッターを軽く本体側に押しつけながらスライドさせるのがコツです。それでも良く切れない場合はカッターの刃を交換して下さい。（通常3000回位までは取り替えの必要はありません。）

★問８・作品のカット方法。（加工した作品を効率よくカットしたい。）

☆答・何事も始まりが肝心と言うように・・・作品（原稿）デザインの時点で、ラベルやステッカーの周囲に裁ち落とし線やトンボマークなどのカットマークを付けておくか、カッターマット の上で下図の様な碁盤目の入った専用定規を使ってカッターナイフで切断するのが能率的です｡小数ならハサミやペーパーカッターでもカットできますが、刃に粘着剤が付着しますので加工数が多い場合は、粘着剤が付着しない手段を講じておく必要があります。

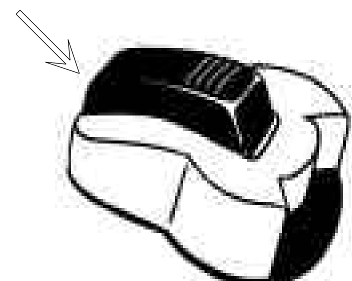


この様な碁盤目の付いたカット用定規が使い易いです。

★問９・荷札のようにして使うと。（タグや紐付きのカードを作りたい）

☆答・まず用途によっては 9571＃ の強度などから検討して下さい　。
片面ラミネート加工の場合は厚目の用紙を使いませんと反り(カール）が発生します。また、両面ラミネート加工は作品の周囲を額縁状にフィルムでシールするので油や水濡れに強いタグになります｡紐や吊り下げ用の穴加工には一穴用のペーパーパンチが使い易く、四　隅に丸みを付けるなら右図の様なコーナーカッター（かどまるくん）などが便利です。

角を丸くするならコーナーパンチ「かど丸くん」って言うのがありました。



★問１０・垂れ幕を作りたい。（紙をつなぎ合わせて長い表示をしたい。）

☆答・まず、とても大切なことは作業途中でカートリッジの材料切れが起きないか？カートリッジの残量を確認して下さい。
（加工途中でカートリッジの材料切れが起きると全てやり直しで無駄になります。）作品を切れ目無く連続加工する場合は挿入トレイ奥のローラーに作品終端が入る寸前に次の作品を挿入して作品が僅かずつ重なる様にします。
このとき作品をトレイの側面またはガイド線に当てて、真っ直ぐに挿入する事が大切です。作業は、ハンドルを廻す人と作品を確認しながら挿入する役の二人で作業すると能率的です。



★問１１・前に貼ったラベルを剥がしたい。（ラベルを綺麗に剥がしたい。）

☆答・強粘着及び貼り剥がし用のどちらでも溶剤などを使用せずに、水またはぬるま湯で完全に剥がすことができます。また、ステッカーやラミネート加工した物も長時間水に浸す事で剥がすことができます。但し、両面ラミネートでフイルムとフイルムを貼り付けた場合は剥がれませんので、紙に水が染み込む部分まで切り込みを入れてから水に浸し徐々に引き剥がしします。

★お奨め・この情報では、ザイロンを初めて使う方を対象に説明しました。

☆他に・色々な用途に発展させて使うには

・ザイロンを色々な用途に発展させて使うためのヒントとしては 9574＃ や 9573＃ を是非ご覧になり、貴方なりのアイデアを活かして更に用途を発展させて下さい。

・ザイロンを本来の用途以外に使う場合の注意としては 9572＃ ・ 9571＃ や 8346＃ をご覧になり、表示や掲示で注意すべき事を十分理解しておいて下さい。

・この他にもザイロンの応用や使用例のほか、表示や掲示に関する資料や話題を情報提供しています。
総合メニュー 70＃ や速報メニュー １＃ の中から選んでご利用下さい。

お問い合わせは、ＢＡＮＳＥＩのザイロン係までご遠慮なく。

電　話　03-3787－8061
ＦＡＸ　03-3784－4371（情報サービスの番号ではありません 。）
eメール　hallo@bansei.com
住　所　〒142-0063　東京都品川区荏原４丁目３－２－６０６
情報見て頂いてからのお付き合いがモットーです。有限会社 **バンセイ**



より多くの皆様に情報をご覧頂ける様、情報の多くをＦＡＸ情報サービスとインターネット http://www.bansei.com の双方でサービスしています。